

(講座) 感染分子病態学 (研究室) 感染分子薬学
(氏名) 渡邊 健 (職名) 助手

【研究テーマ】

1. 新規ウイルスベクター開発に関する研究
2. 質量分析計を用いたウイルス蛋白質解析に関する研究
3. プリオン蛋白質に関する研究

【論文発表】

B 邦文

(B-c) 著書

1. 渡辺健. ウイルス疾患と抗ウイルス薬 長崎大学生涯学習叢書 国立印刷局 ; 138-143(2004).

【学会発表】

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. 藤本聡志、Herizo Rafidinarivo, 渡辺健、北里海雄、小林信之：海洋微生物群集構造解析による環境評価法の確立 第57回日本細菌学会九州支部総会 2004年9月 福岡
2. 高橋知子、足立圭、下地章慶、永田恭介、渡辺健、北里海雄、小林信之：インフルエンザウイルスをベクターとした AIDS ワクチンのマウス感染系における評価 第41回日本ウイルス学会九州支部総会 2004年9月 福岡
3. 渡辺健、浅野郁星、内藤忠相、永田恭介、北里海雄、小林信之：質量分析計によるインフルエンザウイルス M1 蛋白質結合因子の探索 第41回日本ウイルス学会九州支部総会 2004年9月 福岡
4. 足立圭、田村圭、高橋知子、下地章慶、渡辺健、北里海雄、永田恭介、小林信之：NA, M2 蛋白質改変2価組換えインフルエンザウイルスの作製 第41回日本ウイルス学会九州支部総会 2004年9月 福岡
5. 渡辺健、浅野郁星、内藤忠相、永田恭介、北里海雄、小林信之：質量分析計によるインフルエンザウイルス M1 蛋白質結合因子の探索 第52回日本ウイルス学会学術集会 2004年11月 横浜
6. 藤本聡志、Herizo F. Rafidinarivo, 渡辺健、北里海雄、小林信之：微生物群集構造解析による諫早湾環境変動の評価 第33回日本環境変異原学会 2004年11月長崎
7. 馬玉華、北里海雄、渡辺健、小林信之 長崎近海の海洋微生物ライブラリーより新規外毒素のスクリーニング 第33回日本環境変異原学会 2004年11月 長崎
8. Herizo F. Rafidinarivo, 藤本聡志、渡辺健、北里海雄、小林信之：海洋細菌群集構造の解析は新しい環境モニターリングの方法となる 第33回日本環境変異原学会 2004年11月 長崎
9. 藤本聡志、Herizo Rafidnarivo、渡辺健、北里海雄、小林信之：微生物群種構造解析による諫早湾環境変動の評価 第21回日本薬学会九州支部大会 2004年12月長崎

10. Herizo Rafidnarivo, 藤本聡志, 渡辺健, 北里海雄, 小林信之: 微生物群種構造解析による環境評価法の確立 第21回日本薬学会九州支部大会 2004年12月長崎
11. 太田千春, 足立圭, 渡辺健, 北里海雄, 小林信之 抗MHVウイルス剤のスクリーニング系の確立と抗MHVウイルス物質の探索 第21回日本薬学会九州支部大会 2004年12月長崎
12. 布施隆行, 田中沙織, Contreras C. Rodolfo, 渡辺健, 北里海雄, 小林信之: 細胞毒性を利用したHIV-1プロテアーゼ阻害剤評価法の確立 第21回日本薬学会九州支部大会 2004年12月 長崎
13. 高橋知子, 足立圭, 下地章慶, 永田恭介, 渡辺健, 北里海雄, 小林信之: マウス感染系における組換えインフルエンザウイルスを用いたAIDSワクチンの評価 第21回日本薬学会九州支部大会 2004年12月 長崎
14. 下地章慶, 足立圭, 高橋知子, 永田恭介, 渡辺健, 北里海雄, 小林信之: キメラインフルエンザウイルス感染マウスにおける免疫反応のウエスタンブロット法による確認
15. 足立圭, 田村圭, 高橋知子, 下地章慶, 永田恭介, 渡辺健, 北里海雄, 小林信之: HIV V3領域発現2価キメラインフルエンザウイルスの作製 第21回日本薬学会九州支部大会 2004年12月 長崎
16. 田村圭, 足立圭, 永田恭介, 渡辺健, 北里海雄, 小林信之: HIV gag挿入組換えインフルエンザウイルス作製の試み 第21回日本薬学会九州支部大会 2004年12月 長崎
17. 斉藤誠, 村田興, 渡辺健, 川上浩二, 小路武彦, Raj K. Puri, 北里海雄, 小林信之: IL-13R 2導入発現とIL-13トキシンの併用による新しい癌標的治療法の確立 第21回日本薬学会九州支部大会 2004年12月 長崎
18. 橋本修平, Contreras C. Rodolfo, 布施隆行, 渡辺健, 北里海雄, 小林信之: CEA発現細胞の解析とCEA発現細胞株の樹立 第21回日本薬学会九州支部大会 2004年12月 長崎
19. 富盛裕司, 斉藤誠, 竹平恭子, 渡辺健, 北里海雄, 小林信之: ヒト細胞におけるIL-13Ra1結合因子MIP-T3の発現解析 第21回日本薬学会九州支部大会 2004年12月 長崎

【研究費取得状況】

1. 薬学部を導入されたMALDI-TOF/TOF型質量分析計を用いたインフルエンザウイルスの同定および蛋白質の機能解析; 平成16年度大学高度化推進経費(学長裁量経費)

【過去の研究業績総計】

原著論文(欧文)	7編		
総説(欧文)	1編		
著書(欧文)	1編	(邦文)	2編